



UpToDate

基礎知識と検索方法

UpToDate（アップトゥデート）とは？

現在、米国、日本をはじめ、世界190ヵ国以上で使用されている医療情報検索ツールです。疾患、薬剤等に関し、診療上必要な最新のグローバルスタンダードの情報をご入手頂くことができます。医療従事者の臨床上の意思決定を支援するCDSツール（Clinical Decision Support Tool）として、EBM（Evidence-Based Medicine）における世界最大の検索ツールの1つと認知され、本邦では、大学病院、基幹型臨床研修病院をはじめ、多くの病院で使用されています。日々の診療、カンファレンス資料の作成、論文作成、研修医教育、薬物相互作用の確認等、幅広くお役立ていただけます。

情報源は？

The Lancet, The New England Journal of Medicine 等、世界の主要ジャーナル400種類以上をエビデンスとしています。世界中の7,000名以上の各診療領域のエキスパートの医師陣がこれらエビデンスを基に、執筆、編集、レビュー等を行っています。情報は必要に応じ毎日、更新されています。

利用場所・アクセス方法は？

ご契約施設内のインターネット接続されたPC*1から、どなたでもご利用いただけます。
PCのウェブブラウザで「UpToDate」とご検索いただくか、貴院ご指定の方法で「UpToDate」を開いて、ご使用ください。

さらに、ご自身のアカウントをご設定いただくことで、院外でも24時間、ご自身のスマホ、タブレット、ご自宅のPC等からもご利用いただけます*2。

*1 ご施設のインターネット環境によっては、ご利用できるエリアが限定される場合がございます。

UpToDateにアクセスした際、右上にご施設名（英語）が表示されていればご利用いただけます。表示されない場合には、ご利用可能なエリア・アクセス方法を貴施設のご担当者様にご確認ください。

*2 アカウントのご登録方法は、当資料の「UpToDate アカウント登録」または、下記操作マニュアルのリンク先にある「UpToDate アカウント登録・維持管理方法」または「UpToDate_アカウント登録・維持管理マニュアル」をご覧ください。

Google Chrome からアクセスする場合

（貴院のご設定によって表示が異なる場合がございます）



クリック①



クリック②



右上に施設名が英語で表示された状態で検索可能③

使い方動画

「UpToDate ユーザーアカデミー」



[リンクはこちら](#)

202 UpToDate 操作マニュアル

（ダウンロード有効期限：2026年3月31日）



[リンクはこちら](#)

（ご注意）リンク先の操作マニュアルは、Anywhere、Advanced 共通です。但し、ファイル名に Advanced と記載のある資料は、Anywhere ご契約施設では対象外ですので、ご注意ください。

ご使用上のヒント・便利機能

① 日本語で読む

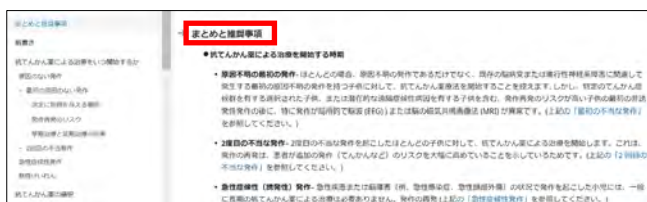
マウスを右クリックし「日本語に翻訳」を選択することで表示トピックを日本語に変換。英語へ戻す場合は、 をクリックし英語を選択。

(ご注意) UpToDate 本体の機能ではありません。
ご利用中のウェブブラウザの翻訳機能を使用します。
ご利用者様の責任下においてご利用ください。
Google Chrome, Microsoft Edge 等でご利用可能です。
Chrome ウェブストアでDeepLもインストール可能です。
ブラウザの種類によって操作・訳質が異なります。



② 要点の把握 Summary & Recommendations (まとめと推奨事項:日本語訳)

各トピック内の左側（見出し一覧）から Summary & Recommendations をクリックし、収載情報の要約と推奨治療法等を確認。全文から重要な点をコンパクトにまとめているため、最初にここを読み、疑問解決が可能かご確認ください。



③ 効率よい検索

ツールバー & 「結果を展開する」

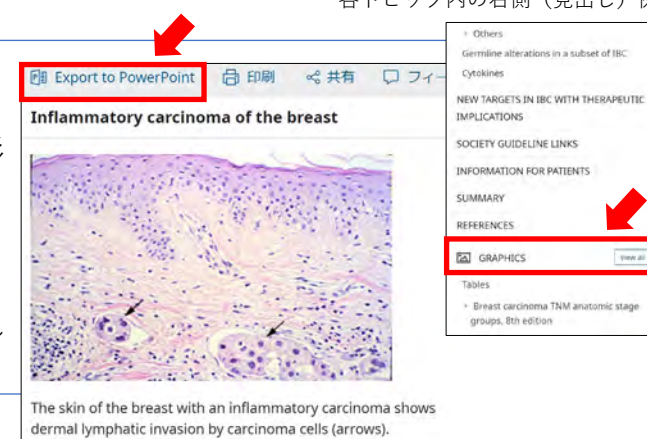
検索後、コンテンツ一覧が表示された状態で画面上部のツールバー（全てのトピック、成人、小児、患者向け、画像）からご希望のものを選択し、検索結果を抽出。また、右上の「結果を展開する」をクリックすることで、各タイトルの概要を表示。さらに検索が多い見出し（青字）に直接アクセス。



④ 画像の活用 ワンクリックダウンロード

画像を選択し、左上の「Export to PowerPoint」をクリックすることで、綺麗に編集された形でPowerPoint にダウンロード。画像は、学術目的であれば、利用許諾なしでご利用いただけます。

(参考) 画像は、各トピック内の左側（見出し一覧）から GRAPHICS (view all) を選択するか、検索後にツールバーで「画像」を選択することで表示。



⑤ 原著論文の確認 REFERENCES (参考文献) (PubMedへのアクセス可能)

各トピック内の左側（見出し一覧）から REFERENCES をクリックし、執筆に使用された参考文献一覧にジャンプ。論文名をクリックし Medline アブストラクト→(PubMed をクリック)→PubMed の該当論文のアブストラクトの順に開きます。各参考文献は、トピック内に配置された数字からもアクセス可能。

(参考) Chrome ウェブストアで、EndNote Click をインストールすることで、無料公開されているフルテキストの自動入手も可能。



25領域を網羅

1. Allergy and Immunology - アレルギー疾患および免疫疾患
2. Anesthesiology - 麻酔学
3. Cardiovascular Medicine - 循環器内科疾患
4. Dermatology - 皮膚疾患
5. Emergency Medicine (Adult and Pediatric) - 救急医学（成人・小児）
6. Endocrinology and Diabetes - 内分泌疾患および糖尿病
7. Family Medicine and General Practice - 家庭医療および総合診療
8. Gastroenterology and Hepatology - 消化器疾患および肝臓疾患
9. General Surgery - 一般外科
10. Geriatrics - 老人病学
11. Hematology - 血液疾患
12. Hospital Medicine - 病院医療
13. Infectious Diseases - 感染疾患
14. Nephrology and Hypertension - 腎臓疾患および高血圧
15. Neurology - 神経疾患
16. Obstetrics, Gynecology and Women's Health - 産科、婦人科疾患
および女性の健康
17. Oncology - 腫瘍疾患
18. Palliative Care - 緩和ケア
19. Pediatrics - 小児疾患
20. Primary Care (Adult) - プライマリケア（成人）
21. Primary Care Sports Medicine (Adolescents and Adults) - プライマリ
ケア・スポーツ医学（青少年・成人）
22. Psychiatry - 精神疾患
23. Pulmonary and Critical Care Medicine - 肺疾患、クリティカルケア
24. Rheumatology - リウマチ性疾患
25. Sleep Medicine - 睡眠疾患



UpToDate

UpToDate 概観

UpToDateが毎月確認
している学術誌（400以上）



執筆・編集を担当している
医師(7,000名以上)



UpToDate に関する調査研究
（100）



UpToDate活用事例（国内）





検索キーワード入力例

テーマ：薬物療法・薬剤の選択

	レビュー記事の例	検索キーワードの例
1	疾患に対する薬物療法の指針・ガイドライン	• [疾患名] + [薬物療法] [治療] • [疾患名] + [薬剤の選択] [pharmacotherapy] [drug therapy] [drug selection] [agent selection] [choosing medication] [regimen]
	実際の検索例	• てんかん 治療 • 消化性潰瘍 drug therapy • 血栓症 薬物療法、など
2	病態に応じた薬物療法	• [疾患名] + [腎疾患] • [疾患名] + [肝疾患] • [疾患名] + [糖尿病] [高血圧] [不整脈] ... 合併症
	実際の検索例	• 高血圧 腎疾患 • てんかん 肝疾患 • 糖尿病 腎疾患、など
3	スペシャル・ポピュレーションに応じた薬物療法	• [疾患名] + [新生児] [小児] [高齢者] • [疾患名] + [妊婦] [周産期] • 絞り込み機能【成人】【小児】の活用
	実際の検索例	• 脂質異常症 高齢者 • 糖尿病 妊婦 • 喘息 薬物療法 → 小児で絞る
4	副作用マネジメント	• [薬剤クラス] + [副作用] • [医薬品名] + [副作用]
	実際の検索例	• 副作用 ARBs • 副作用 calcium channel blockers
5	薬剤クラス	• [薬剤クラス名] + [疾患名] [副作用] [疾患名]
	実際の検索例	• ARBs • ACE inhibitors • calcium channel blockers, など

幅広いコンテンツ・機能を提供

検索例

【糖尿病 ケトアシドーシス】



UpToDate 糖尿病 ケトアシドーシス

コンテンツ ▾ 計算ツール 薬物相互作用 UpToDate Pathways

戻る 全てのトピック 成人 小児 患者向け 画像

糖尿病 ケトアシドーシスに関連する検索結果を表示しています
代わりに[]を検索: diabetes mellitus ketoacidosis, arginine-vasopressin disorders (diabetes insipidus) ke

成人における糖尿病性ケトアシドーシスおよび高浸透圧性高血糖状態: 臨床的特徴、
び診断

成人における糖尿病性ケトアシドーシスおよび高浸透圧性高血糖状態: 治療

空腹時ケトアシドーシスおよびアルコール性ケトアシドーシス

小児患者の糖尿病性ケトアシドーシス: 臨床的特徴および診断

成人における糖尿病性ケトアシドーシスおよび高浸透圧性高血糖状態: 疫学および病

【てんかん 薬剤】



UpToDate てんかん 薬剤

コンテンツ ▾ 計算ツール 薬物相互作用 UpToDate パスウェイ

戻る 以上のトピック 成人 小児 患者向け 画像

てんかん薬剤に関連する検索結果を表示しています

成人におけるてんかんのマネージメントの概要

抗痙攣薬: 作用機序、薬理学および副作用

成人におけるてんかんの初期治療

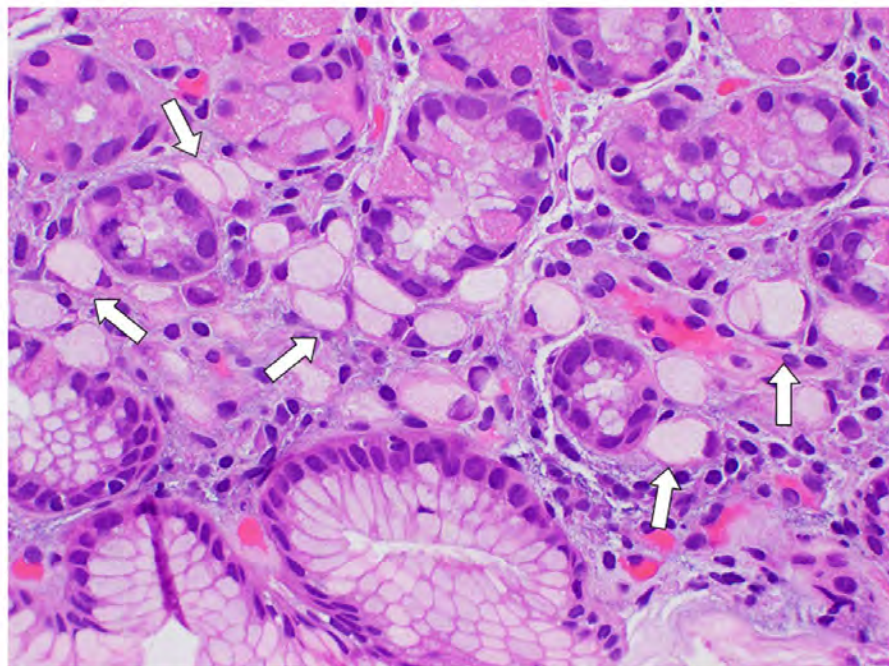
小児における痙攣およびてんかん: 初期治療およびモニタリング

成人に応じた初回痙攣 痙攣発作の評価とマネージメント

小児における痙攣およびてんかん: 難

【画像データ】

Early gastric cancer (stage pT1A) in a patient with hereditary diffuse gastric cancer



High-power view of an H&E-stained histologic section demonstrating early gastric cancer (stage pT1A, in areas as indicated by the arrows) in a patient with hereditary diffuse gastric cancer.

H&E: hematoxylin and eosin

【薬物相互作用】



UpToDate Lexicomp® 薬物相互作用

以下で検索して、アイテムをリストに追加します。

アイテム名を入力

アイテムリスト

明確なリスト 分析する

Cisプラチン

DOCEタキセル

アイテム名をクリックして、個々のアイテムのインタラクションの完全なリストを表示します。

タイトルタキサン誘導体 / プラチナ誘導体

リスク等級D: 治療法の変更を考慮する

要約プラチナ誘導体は、タキサン誘導体の骨髄抑制効果を高める可能性があります。オンセット急速 (シーケンスが重要) 信頼性評価普通

患者の管理毒性を抑えるために、シスプラチンの前にパクリタキセルを投与の前にタキサン誘導体を投与するのが賢明と思われる。

プラチナ誘導体相互作用メンバーCARBOplatin, Cisplatin*, Oxaliplatin

タキサン誘導体 相互作用メンバーカバジタキセル, DOCEtaxel, PACLitaxel

*臨床データに具体的に関係する薬剤を示します。マークされていないエージェントは、マークされています。

考察パクリタキセルのメーカーは次のように述べています。[パクリタキセル]。2。カルボプラチンとパクリタキセルを用いた限定的な薬物動態および毒性研究。3。実際の、血小板減少症の重症度の軽減は併用療法で認められています。3,4。その組み合わせによる好中球減少症の程度を評価したその後の研究では、頭頸部がん患者のオキサリプラチン (2 時間注入) クリアランスが増加しました。

脚注

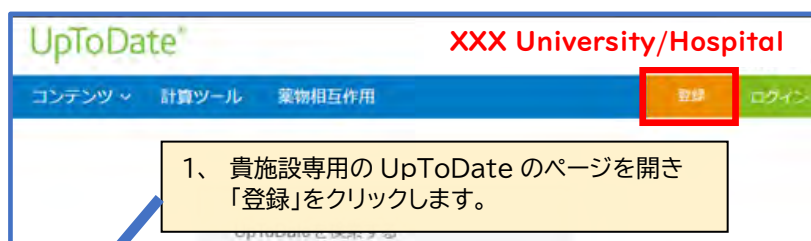
1. タキソール (パクリタキセル) [処方情報]。オランダ、ハーレルム: Pharmacia。
2. Rowinsky EK, Gilbert M, McGuire WP, 他。タキソールとシスプラチン。
3. オバサジュ CK, ジョンソン SW, ロガトコ A, 他。パクリタキセルの非

(注) 薬物相互作用は、Google翻訳を使用し、日本語表示しています。

その他、医療用計算ツール、最新情報、患者向け情報などもカバー。

アカウント登録

ここでは、簡単に UpToDate 専用のアカウント作成・保持方法について紹介します。詳細については、別紙がありますので、弊社担当者にお申し付けください。



アカウント入力フォーム:
入力方法など詳細は次項をご覧ください。

you work.

Already registered? Please [log in](#) with your UpToDate username and password.

First Name

Last Name

Email

→ この Email に
確認コードが飛びます

Create your username and password

Username

Password

Password rules:

2、必要事項を入力し、↓このボタンをクリックします。クリック後10分以内に手続きをして下さい。
*一部のメールシステム等では、クリック後受信までお時間を要する場合がございます。

Send Verification Code



4、入力フォームに戻り、下方にある「Verification Code」に確認コードを入力し「Submit Verification Code」をクリック。

Verification Code

Submit Verification Code

5、利用許諾にご同意いただける場合は、Accept を押してください。

購読と使用許諾契約書

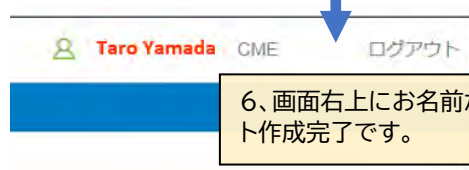
「Accept」ボタンをクリックすることにより、購読と使用許諾契約書の利用規約及びプライバシーポリシーを承諾したものとみなされます。

Accept

Decline

View License

View Privacy Policy



！ご注意！ アカウント作成後は、契約施設への在籍確認のため、定期的に、施設内からログインをしていただくことで(在籍が確認され)、その時点から3か月間、アカウントの利用が可能です(再認証といいます)。

再認証は、貴施設専用の UpToDate のページにある「ログイン」(右図参照)をクリックし、Username と Password を入力します。画面右上にお名前が出てきていれば完了です。それ以後、3か月間は、ご自身のアカウントを使って、契約施設外からアクセスが可能です。



Register for an UpToDate account

Make the most of your UpToDate experience: Register for an account and benefit from mobile access to our trusted clinical content. Plus, earn and redeem CME/CE/CPD credits while you work.

<入力項目説明>

英数半角で入力してください。Username/Password 以外は大文字・小文字の制限はありません。

First Name 名前

Last Name 名字

Email 日本語ニュースレター、アカウント情報が届きます。確認コードもこのアドレスに届きます。

You will need access to this email account to complete your registration

Country "Japan"をご選択ください ▼

ZIP/Postal Code (optional) 空欄で結構です

City ご所属施設の都道府県名か市町村名

Practice Setting 勤務部門 (Other 含め近いもので OK) ▼

Role 職種 (Other 含め近いもので OK) ▼

Specialty 専門領域 (Other 含め近いもので OK) ▼

Create your username and password

Username 6 文字以上、既存・他人と重複しないもの

Password 8 文字以上、大文字・数字の両方を含む

Password rules:

- 8 to 24 characters
- at least 1 uppercase letter
- cannot match username
- at least 1 number, or special character from the following set:
_ - _ @ # \$ * ! () + = 使用可、必須ではありません

Verify Password 確認のためにパスワードの再入力

勤務部門

病棟: Inpatient

外来/救急: Outpatient/Ambulatory

両方: Both

該当なし: Not Applicable

職種

医師: Physician

研修医: Resident

薬剤師: Pharmacist

看護師: Nurse

認定・専門・特定看護師

: Nurse Practitioner

医学生: Medical Student

司書: Medical Librarian

企業: Corporate

検査技師、管理栄養士など: Other

専門領域

研修医、薬剤師、看護師、医学生、

査技技師の方など、該当しない場合は
Other(その他)をお選び下さい

Send Verification Code

UpToDateAnywhere ご利用の方々へ

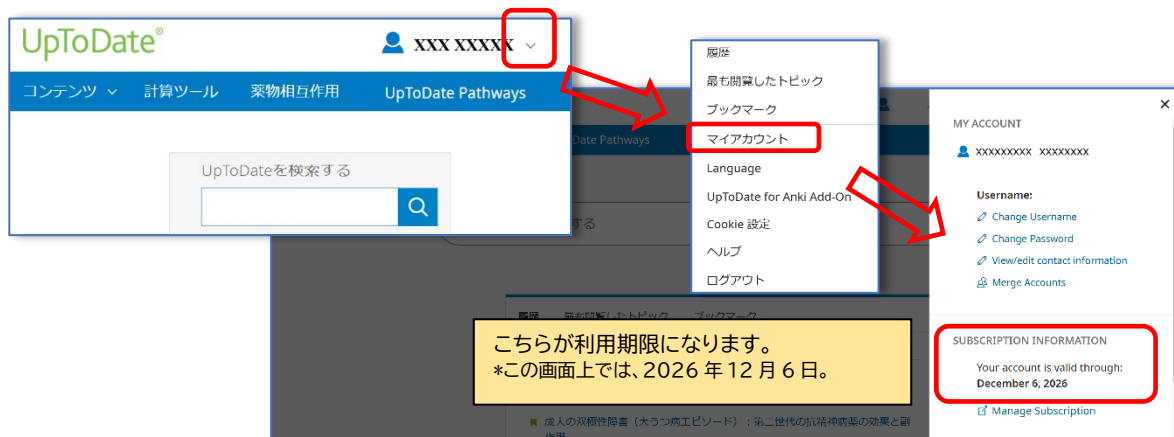
UpToDate Anywhere アカウントの運用方法について —①ご転入・ご転出の方向け： ご異動先でもログインだけで使えます！—

既にアカウントをお持ちの方が、UpToDate 契約施設へのご転入・ご転出される際に、お持ちのアカウントをそのまま利用するためのご案内になります。以下をご参考にして下さい。

①現在のアカウントの利用期限を確認する。

以下の手順で最終利用日の確認を行ってください。

<PC での確認方法>



<UpToDate アプリからの確認方法 *このサンプル図は iPhone です。Android もほぼ同じです>



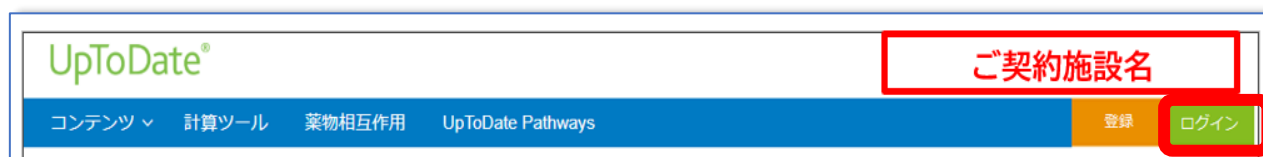
これら記載の日付が、現在ご利用のアカウントの利用期限になります。この期限後に、ご異動後のUpToDate契約施設名が入ったUpToDateのページからログインをしていただきます。この手続きにより、皆様のアカウントが、ご異動後の UpToDate 契約施設と、紐づき、再度アカウントが利用できるようになります。(その後も定期的に同施設からのログインを行っていただくことでアカウントは維持されます)

*利用期限内に、今までとは異なる UpToDate 契約施設でログインを行っても何も起こりません。

以下では、ログインについて説明します。

②新しい異動先のご施設でのログイン方法。(新しい所属先とご自身のアカウントを紐づけます)

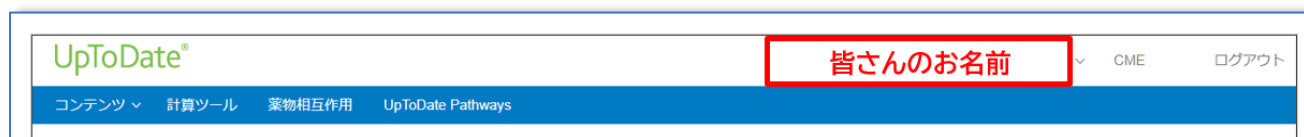
ご異動先の施設の名前が入った UpToDate のページを開き、右上の「ログイン」をクリックします。



そこで、今までご利用いただいていた Username と Password を入力し、Login します。

The diagram illustrates the login process in two steps. Step 1: A 'Log In' form with a 'Username/Email' field containing 'XXXXXX', a 'Forgot username' link, a 'Remember me' checkbox, and a 'Continue' button. Step 2: The same 'Log In' form with the 'Password' field filled, a 'Show' eye icon, a 'Forgot username or password' link, and a 'Log In' button. A red arrow points from the first form to the second. Below each form is a Japanese instruction: 'こちらにご自身の Usernameを入力し Continueして下さい。' and '次にPasswordを入力し、Log Inして下さい。'.

正しくログインが行われ、皆様のお名前が画面右上に表示されましたら、以後 3 か月間は、同アカウントを使って、施設外・スマホからのアクセスが可能です。



アカウント継続利用のメリット：

- ・ 新規で登録する手間を省ける(重複したメールアドレスや Username での登録はできません)
- ・ 今までの検索履歴・お気に入り登録・CME ポイントが引き継がれる

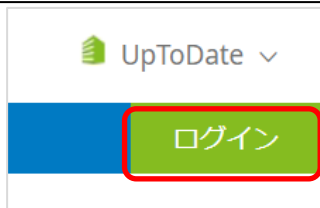
補足： 施設を離れる先生も最後にログイン(または、アカウント作成)をしておけば、次の施設でご契約が無くても、その日から 3 か月は UpToDate にアクセス可能です。もしものためにも、お勧めします。

UpToDate Anywhere アカウントの運用方法について

—②ユーザーネーム、パスワードを忘れた際の対処方法—

アカウント登録をすることで、リモートアクセス(ご自身のパソコンでのご利用、院外でのご利用)、スマートフォンのアプリ(オフライン利用可能)のご利用、トピックや画像のお気に入り登録、生涯教育単位(CME)の活用、日本語ニュースレターの受信が可能となります。より便利に UpToDate をご活用いただくうえでも、是非アカウント登録をお勧め致します。ご異動もあるこの時期、過去にアカウント登録をしたけれども、ユーザーネームやパスワードを忘れてしまった方もいらっしゃるかと思います。以前登録したメールアドレスでは新たなアカウントは作成できませんので、ユーザーネームの確認の仕方、パスワードリセットの方法をご案内致します。下記ステップをご参照ください。

まず UpToDate のログインページへお進みください。



Sign in

Username

[Forgot username ?](#)

Username をお忘れの場合は、その下の「Forgot username」をクリックしてお進みください。

Sign in

Username

Password

[Show](#)

[Forgot username or password ?](#)

Password をお忘れの場合は、その下の「Forgot username or password」をクリックしてお進みください。

Forgot Username or Password?

Enter the email address associated with your UpToDate account in the space below and click "Send Request."

Email Address

For further assistance, contact UpToDate Customer Service in the following ways:
Email: customerservice@uptodate.com
Or Monday through Friday, 7 AM to 9 PM ET at:
Phone: 1-800-998-6374 (U.S. and Canada)
Phone: +1-781-392-2000 (All countries)

[Close](#) [Send Request](#)

こちらの赤枠にご登録いただいたメールアドレスを入力し、最後に「Send Request」をクリックしてください。入力したメールアドレスに弊社より下記の様なメールが届きます。

ユーザーネーム

メールの本文に、ユーザーネームとパスワードリセットのリンクが記載されています。ユーザーネームをお忘れの方は、メールの赤塗り部分をご確認いただき、パスワードリセットをご希望の方は、青枠のリンクへお進みください。



次ページへ

上の段に新しいパスワードを入力し、
下の段に確認のため再度ご入力ください。
最後に赤枠の「Save Changes」をクリックすると
パスワードリセットが完了致します。

Enter your new password

Passwords must:

- > Be between 8 and 24 characters
- > Contain at least 1 uppercase letter
- > Contain 1 number or special character
- > User Name and Password cannot match
- > The following special characters are allowed:
. - _ @ # \$ * ! () + =

New User Password

Confirm New Password

Save Changes

＊パスワードリセット後、改めて院内のインターネット
環境より UpToDate へログインすることで、
UpToDate Anywhere を継続してご利用いただく
ための「再認証」手続きが完了いたします。

アカウント継続利用のメリット：

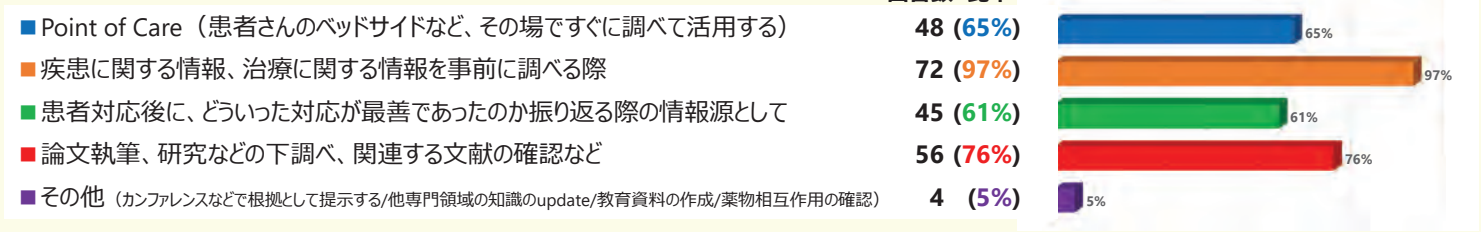
- ・新規で登録する手間を省ける（重複したメールアドレスやユーザーネームでの登録はできません）
- ・今までの検索履歴・お気に入り登録・CME ポイントが引き継がれる

<問い合わせ先>

ウォルターズクルワー 日本事務所 03-5427-1930 CEJapan@woltersklower.com

UpToDateのご利用についてのアンケート結果 2024年1月実施 医師74名からの回答

どういった場面でUpToDateを活用していますか？（※複数回答可）



UpToDateがお役にたったシチュエーション

- 「件数が少ないような珍しい病気に関してPubMedで調べて論文が少なくても、UpToDateに詳細が載っている時がある。」
- 「研修医と議論していて、医療安全や、倫理、EBMなど、基本的になんでも掲載されているため、議論の最後にとりあえずUpToDateで 検索して、SUMMARY AND RECOMMENDATIONSと一緒に確認するというフローにしている。これは非常に強力である。」
- 「海外の標準治療の考え方がUpToDateを通して勉強できる」
- 「海外と国内のガイドラインの違い、国内のガイドラインではアップデートされていない内容、症例報告レベルでも役立つ情報が記載されているので役立つ。薬剤相互作用の確認にも役立つ。」
- 「自分の勉強用でも重宝していますが、患者説明で特に頻用しています。他科にこれから紹介するケースで他科でどんな治療や検査が予定されるか、などです。」
- 「救急などで疾患の概要を調べるときに役にたつ。治療法も具体的に書かれており、内容が信頼できるためそれもそのまま使用できる。」
- 「まれな疾患に関する本の執筆依頼などにおいては専門家の見地から疫学、検査、鑑別疾患、治療方針まで記載があり、非常に助けたことがあります。」
- 「ICU診療でいつもお世話になっているのでかなり多いですが、稀な疾患についても記載は多く、内科のみならず外科的な治療についても記載があり重宝しています。」

UpToDateがお役にたった具体例

- 「カルバマゼピン中毒は、エビデンスが古い文献に基づいているが、そういった文献にアクセスすることが難しい。UpToDateに必要な情報がまとめられていたので、助かった。」
 - 「内科当直の際の他科疾患の診療、治療に役立った。最近であれば、甲状腺クリーゼ。」
 - 「DKA(糖尿病性ケトアシドーシス)の対応」
 - 「凍傷、レイノー症状の治療に関して。予防の軟膏処置で日本には未導入のニトロビッドが紹介されていた。寒冷地の当院で試しに輸入して使用してみると非常に効果的だった。凍傷の患者が減った。」
 - 「血液培養が陽性になるときに、菌血症の項目は何度も見返しています。」
 - 「生の带状疱疹ワクチンを接種後に带状疱疹を罹患した事例で、さらに不活化の带状疱疹ワクチンを推奨するか迷った際に検索したところ、状況に合わせて・エビデンスレベルとともに解説があり、最終的にそのエビデンスをもとに患者さんと相談し、接種をすることを決定した。」
 - 「遺伝性疾患で全身の網羅的な検査が必要になった際に、何をどこまで、どのくらいの頻度で調べるのか、エビデンスだけでなく筆者の個人的見解も記載されており、臨床で非常に参考になった。」
 - 「難治性の悪性緊張病の治療指針に関して、国内の文献があまりないため、UpToDateで有用な情報がまとめられていたことから参考になった。」
 - 「感染性大動脈瘤を疑う患者を初めて経験した際にUpToDateを用いて感染性心内膜炎を合併する事が多いと知り、速やかに診断に至った症例が印象的です。」
 - 「先天性副腎皮質過形成の新生児の症例で、新生児の高血圧の基準が日本の書籍で数値の記載がなかったが、UpToDateでは記載があり助かりました。」
 - 「薬剤の副作用の頻度を患者から尋ねられた際に、日本の添付文章では詳細に記載がなかったがUpToDateで検索することで具体的な数値を伝えることができた。」
 - 「発熱と関節痛の患者で鑑別診断を考えなければならない時にPMRやGPA、悪性リンパ腫などを鑑別診断と考え、確定診断する方法について確認できた。」
 - 「小児や腎機能の悪化した患者における抗微生物薬の投与量や投与間隔を効率良く調べられる。」
- ※その他、総論の把握、論文検索事前調査、論文執筆、依頼原稿や講演の下調べ、希少疾患の情報、エビデンスの確認、日々の勉強等で活用されています。